

# 情報システム利用技術に関する研究

## 建築分野における情報システムの応用技術

○構造 一郎\*<sup>1</sup> 環境 二郎\*<sup>1</sup>  
計画 三郎\*<sup>2</sup>

キーワード：構造 環境 計画 情報

「論文」は 6 ページ（本文 5 ページ、梗概 1 ページ）  
で構成する。梗概は本文が日本語の場合は英語で、英語  
の場合は日本語で記述する。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5

上下の余白は 25mm、左右の余白は 20mm。和文は明  
朝体、英文はローマン体を用いる。

2

3

4

5

6

7

1～5 ページ目には本文を 2 段組で記す。6 ページ目  
には梗概を 1 段組で記す。

8

9

0

題目は 14 ポイントで中央揃え（副題は 10.5 ポイント）。  
著者名は 9～10 ポイントの右揃えで、発表者には必ず○  
印を付けること。キーワードは 9～10 ポイントで中央揃  
え。題目と著者名の間および著者名とキーワードの間は  
1 行あける。

1

2

3

4

5

6

キーワードの下に 2 行あけて本文を記す。本文は 2 段  
組で、1 段の幅は 82mm、段組の間は 6mm とし、1 段  
にはなるべく 25 字×48 行（文字の大きさ 9 ポイント相  
当）入るように書式設定する。寸法内であれば、文字数  
で 1 文字、行数で 1 行程度の差があってもよい。1 ペー  
ジ目については、題目等が入るので本文の行数は各自調  
整すること。

7

8

9

0

1

2

3

4

本文の各段落の頭は、必ず字下げ（1 文字）する。

5

6

5 ページ目の最後には、参考文献と、所属・職位・学  
位を本文よりも小さいポイントで記す。それぞれの区切  
りには罫線を入れる。

7

8

9

0

6 ページ目の最後には、英文で職位・所属・学位を本  
文よりも小さいポイントで左揃えで記す。梗概本文との  
区切りには罫線を入れる。

1

2

3

4

ヘッダーとページ番号は、後で挿入するので不要。

5

6

7

8

9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
0  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
0  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
0  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
0  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
0  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
0  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
0  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
0  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
0  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8



